

# 大本大阪本苑だより

## 11月本苑月次祭執行

### 七五三お祝いと分所支部の活性化に向けて

あいにくの雨模様で少し肌寒い中、令和6年11月10日(日)11月の月次祭が執行された。祭典は伶人入殿、祭員入殿、祓式行事、齋主拝礼、献饌と進み、齋主林治夫総代会議長による月次祭祝詞引続き誕生祝詞、七五三祝詞が奏上された。続いて副齋主が「世界平安安全祈願並びに令和6年能登半島地震鎮静復興祈願祝詞」を奏上。玉串捧奠では、齋主、宣伝使代表、総代会・分所支部長・役職諸機関代表・参拝者代表・誕生祭参拝者等が敬虔にささげた。七五三の子供も家族に伴われ恥ずかしそうに捧奠した。神言奏上、讃美歌斉唱、引き続き乙姫様礼拝が行われ、祭員伶人退殿。足立正文参事によるおほもと神諭拝読。伊藤香本苑長の挨拶では、「11月3日は開教132年の開祖大祭に参拝させていただきました。

前日の豪雨がうそのようない天気になりました。大阪からもお茶席、清掃、神饌組などのご奉仕、また参拝お疲れ様でした。今年は、米不足の騒ぎもあり天地の恵みに例年以上に感謝された方も多かったのではないのでしょうか。教主さまのご挨拶の中で10月18日のおからす祈念碑の除幕式での基本宣伝歌の斉唱に感動されたこと、お社の扉がギーギーと開扉されたときに112年前の開祖さまが稚姫君命さまとお話された光景がうかんできましたとお述べになりました。混迷を深める世界情勢を憂い、今大本信徒の我々は神さまの御心に添って覚悟と勇気を持って、依存から自立へうそ偽りのない世界を目指し争いの種を作らないことが大切だとおっしゃられました。来年の10月12日には、綾機平に於いて綾の聖地



エルサレム大本歌祭が行われ清々しい言葉により破い浄められ、いよいよご神業が進んでいくのではないかと思います。是非とも皆様も献詠歌を作った上で参拝していただきたいと思えます。今年も11月になり節分人型お勧めの時期となりました。例年以上のお勧めをしていただきたく思います。お導きは、なかなか難しいですがその一歩として、又救いのご神業のご用としてさせていただきます。来年度の4月には、本苑新築30年のはな桜お手植え20年の記念大祭を教主さまご臨席のもとで執行させていただきます。実行委員会も立ち上げてコロナ前の250人以上の参拝者数を目指してより多くの次世代の方々に参拝していただき皆さまのこの大阪本苑が活気ある一人一人の居場所になるように共に頑張つてまいりましょう。と述べた。引き続き3人の方に祭式認定証の授与があり、続いて小笹順子みどり会長から七五三参拝者の紹介があり、伊藤香本苑長が参拝者一人一人に千歳飴とメッセージカードとお菓子を手渡され、一緒に家族で記念撮影を行った。続いて芸術部の冠沓句表彰があり、城東分所の柳川祐子さんに記念品が手渡された。それから御津ノ浜分所の西野萩枝さんより来年の愛善歌合唱曲として「顕現」が紹介された。続いて水田良司編集部長によるお知らせの後、加賀見明男先生による

エスペラントかわら版と西永貴子エスペラント部長によるミニ会話があり、直会に移った。午後からは分所支部役員研修会が行われ、矢野美弥子特任宣伝使による講話を拝聴し、参加者が4グループに分かれて真剣な討議を行った。また、直会時から2階ではお茶席が設けられた。参拝者175人

## 分所支部会合所役員研修会報告

11月10日(日)大阪本苑において分所支部会合所役員研修会が行われた。約70人の参加があった。本苑長の挨拶から始まり、宣伝歌による鎮魂が行われ、引き続き足立正文次長より分所支部会合所実態アンケートの集計結果が報告された。令和元年にも同様のアンケートを実施しており、それと今回を比較し、コロナ禍もあったこともあり参拝者数の減少が数字に顕著に表れていた。次に矢野美弥子特任宣伝使による講話「素晴らしきかな大本」次世代につながる大本の使命と誇りとは」を拝聴した。現在「和の心おもてなし講座」を主宰、その活動の源でもある日本伝統芸術セミナー、海外芸術展や宗像化を通して、改めて大本の素晴らしさを次世代に伝える事の大切さ、それを感じる事の出来る来年の「綾の聖地エルサレム歌祭り」を盛り上げていこうと話をされた。その後、「大本の魅力、その活かし方伝え方」と題して4班に分かれて討論、発表をして研修会を終えた。※「綾の聖地エルサレム歌祭り」と矢野美弥子特任宣伝使 講話「素晴らしきかな大本」次世代につながる大本の使命と誇りとは」の動画のQRコードです。

綾の聖地エルサレム歌祭り

素晴らしきかな大本

### 七五三祝賀行事を開催

11月本苑月次祭に七五三参り、お祝い会をしました。参拝者5人、ご祈願のみ申込2人の7人でした。千歳飴と、メッセージカードとお菓子をお渡しし、ご神前で記念撮影後、お茶席に入席し「歡ぎの家」で楽しい時間を過ごしました。

- 塩谷 勇佑くん 7歳 三島分所
- 小佐々 陽菜ちゃん 7歳 陽菜ちゃん 3歳 曙分所
- 西 陽人くん 5歳 高槻分所
- 近藤 慶くん 5歳 貝塚分所
- 近藤 千春ちゃん 5歳 貝塚分所
- 3歳 貝塚分所

### 干し柿作り報告

11月本苑月次祭後、「歡ぎの家」で干し柿作りをしました。大人も子供も、皆集中して柿の皮をむきました。出来る上がるのが楽しみです。



### 11月乙姫様月次祭執行

11月23日(土)午後1時より齋主 神崎真理子、祭員 小西靖子・小笹順子・門田恵子、伶人 小野なおみ・岩崎誠子各氏により清々しく執り行われた。参拝者は60人。青石宣子・城本志のぶ各氏はつるかめ抄「健康・芸術編」を拜読。祭典後は前田純一特命派遣宣使から、「乙姫様月次祭に携わる大阪直心の真心込もったご奉仕・一致団結の姿は大阪直心の大きな力」とのお言葉と、教主さま、小林龍雄本部長の順調なご快復とのお話、綾機神社建設場所について教主様自ら現地に立たれてお決めになられたなどのお話をいただいた。神崎真理子連合会会長からは、クリーン活動参加への感謝、瀬織津姫



奉仕者3人の決定の報告および決定に至る直接のお声かけの重要さについて、又、来年度の当番表配布並びに各月当番の代表を決めて報告いただきました旨の依頼があった。最後は基本宣伝歌を斉唱し散会となった。

### 大宗連フィールドワークの報告

11月7日(木)〜8日(金) 大宗連が毎年取り組んでいる人種差別フィールドワークに、今回は、各宗派から13人(高野山真言宗、金光教、浄土宗、天理教、日本聖公会、念法真教、和宗、神社本庁、大本)が参加し、四国の「香川県人権研究所」で「福田村事件」を題材に人権差別の研修を受けた。福田村事件(ふくだむらじけん)とは、1923年(大正12年)9月6日、関東大震災後の混乱および流言蜚語が生み出した社会不安の中で、香川県からの薬の行商団15人が、地元の福田村と田中村の自警団に朝鮮人と間違えて暴行され、9人が殺害された事件である。研修会では、事件から100年後の昨年(2023年)に制作公開された「福田村事件」の映画を視聴した後、差別問題を軽視し、営業収益や聴衆受けを重視した映画の画き方、演出を確認させられた。この映画により、視聴者に間違った差別意識を与えたこと、この映画の公開によって、被差別地区の学生が、出生地を知られ、仲の良かった友人にいじめられ、その将来を変更するなど影響があった事を学んだ。現在、ネット上で被差別部落の場所が特定、拡散されており、今までもと違う形で差別が広がっている。同和問題は、すでに終わった。世間では話題にしないほうが忘れられて消えると考えていたが、SNS等の無責任な情報が拡散していく現状を見据え、今一度、同和問題をみんなで勉強し、考え、差別をなくさなければならぬと信仰者として改めて強く自覚させられた研修であった。



### なにはげ短歌会報告

第155回なにはげ短歌会は、11月9日(土)開催。参加者7名、詠草24首

「11月の詠草より」(敬称略) 増井 さえ子

大阪のエス語活動を若きらへ引き継ぎ未来へ思ひを馳せぬ 神門 明子

この夏は酷暑にかこつけ 怒りし庭の手入れの漸く叶ふ

短歌会は毎月本苑月次祭の前日(土)午後1時より開催しています。

詠草は、乙姫様月次祭までに本苑にお送り下さい。

### 令和6年度「全国祭務部長・ブロック長研修会」出席報告

11月23日(土)〜24日(日)に全国祭務部長・ブロック長研修会が綾部市梅松苑で開催され、この秋より大阪本苑祭務部長をさせて頂く事となりました。野口昌則が、23日に参加させて頂きました。午前8時に龜の間にて受付、参加者は35人、内女性は2人。開講式では、成尾陽祭務部長、先達御神前礼拝、記念撮影の後、出口拓生祭務課主幹、御指導の元、祝詞展巻奏上を各自行い、動画を録画し、美しい祭典を各自指し自分のクセを確認・なおすという内容でした。昼食後、加藤道明祭務課長の葬祭の実技講習では、質疑応答の嵐で、時間ギリギリで終了。出口飛鳥 霊祭課長による講話「みたままつりアレコレ」では、笑話が多し、具体的現状のお話が聴けました。終了後、質問多し。良き、祭典・葬祭・みたままつりを、伝えたいのは、



どこの機関も同じ思い、というのが実感できました。懇親会後、1日の参加で帰宅しましたが、次回は2日間参加出来る様調整いたします。

### 第19回誠心会員研修会報告

研修会は11月23日(土)・24日(日)に亀岡、綾部で開催されました。参加人数は6人(内大阪本苑から7人)

1日目は誠心会・青松会・青年部の三部会合同での教主さまご面会と令和7年度教団方針の説明を拝聴した後、三部会それぞれでの行事を消化。誠心会では愛善歌「黄金」の練習、教団方針の詳細、全国の活動報告と和気あいあいでの懇親会が終了した。

2日目は、綾部奥都城に移動して献労作業、枯れ枝や木材の搬出をリレで行った。神苑課の人手不足が深刻な状況に。午前中で作業は終了し現地解散。研修会に送り出しを頂いた分所支部様も参加された皆様、本当にありがとうございました。次回誠心会員研修会は3月29・30日です。これからもよろしくお願ひします。

### 教本認定講習会開催報告

11月24日(日) 教本認定講座開催3級を5人が受講。今年から教本認定の講習期間が、各級共に2日間から1日(9時〜17時)に見直されました。本苑の役職やお仕事などで忙しい方も参加しやすくなり、今回の講習会では若い時から熱心に信仰されている方々が受講されました。講師は、今年講師補を得られた西野泰特任宣使が担当されました。講習後のアンケートには、受講者が顔見知りと言ふ事もあり、始終和気合愛で大本の教義を基本から整理しながら、楽しく学ぶことが出来たと好評でした。次回は、12月22日(日)に実施します。この機会にぜひ受講してください。(宣教部)



### みかん狩り報告

11月24日午前9時に本苑に集合し車で和歌山県紀の川市麻生津中にある松山へ約1時間半の道のりを移動、到着後、みかんの取り方を教えて貰いみかん狩りスタート。山から見る綺麗な景色とみかん狩りを楽しみ、コンテナ6箱を収穫しました。おいしい昼食にゆづめんにいたいただき、午後からは草刈りで、15時に現地解散となりました。(参加者10人)



### 松山だより

松山ご奉仕は左記の予定です

●松山整備12月21日(土)

1月18日(土)午前9時出発

●松の採取 1月9日(木)午前9時出発

●松の選別 1月10日(金)午前10時

皆様のご参加、ご協力をよろしくお願ひ致します。(天候、その他により中止の場合があります)

### 本苑定時総代会開催報告

12月1日(日)大阪本苑年末大掃除後、午後2時よりご神前において総代会が開催され令和7年度の歳入・歳出予算について審議された。7年度の予算案の説明に続き林治夫議長のもと審議され全会一致で決議された。また決議採択後、今後の本苑運営、青年部支援等について各総代から活発な意見が出された。

(総代17人中 出席12人 委任状5人 役員出席8人)

### 本苑年末大掃除御礼

大阪本苑では12月1日(日)年末の大掃除が行われた。参加者48人ご神前をはじめ苑内をくまなく清掃し清々しく新年を迎える準備が整いました。ご奉仕ありがとうございました。

### 来年度乙姫様月次祭参拝のお誘い

令和7年も毎月第4土曜日の午後1時から乙姫様月次祭を執行致します。

〔令和7年度執行予定〕(6月は第3土曜日です)

1月25日(土)・2月22日(土)・3月22日(土)

4月26日(土)・5月24日(土)・6月21日(土)

7月26日(土)・8月23日(土)・9月27日(土)

10月25日(土)・11月22日(土)・12月27日(土)

### 開祖聖誕祭参拝のご案内

12月16日(月)午前10時より大阪本苑に於いて開祖様聖誕祭を執行いたします。ご参拝をお待ちしております。

### 尊師毎年祭参拝のご案内

12月25日(水)午前10時より大阪本苑に於いて尊師毎年祭参拝を執行いたします。ご参拝をお待ちしております。

### 新年祭・初月次祭のご案内

大阪本苑では、令和7年元旦、午前10時より新年祭を執行いたします。大神様に新年の平安をお祈りさせて頂きます。又、初月次祭は1月12日(日)午前10時より執行いたします。

### 成人式のご案内

1月12日(日)来年初月次祭時に入試合格祈願祭を執行いたします。新しく成人になられた方々のご参拝をお待ち致しております。

### 入試合格祈願祭のご案内

1月12日(日)来年初月次祭時に入試合格祈願祭を執行いたします。ご祈願ご希望の方は本苑事務所または青年部までお申し込みください。

### 人型おすすすめ活動

今年も節分人型おすすすめ活動が始まりました。国祖のご再現を寿ぐと共に、全世界の大難を小難にみ救い頂くために、多くの方々に人型・型代をお勧め致します。◎全国人型おすすすめ活動の日

### 12月8日(日)本日ポストイング

### 節分大祭ご奉仕のお願い

令和7年は2月2日(日)です。節分大祭にご奉仕下さる方を募集いたします。ご希望の方は左記の各部までお申込み下さい。

○地方祭員(祭務部) ○松明係(青松会)

○瀬織津姫(真心会) ○下足係(総務部)

○青年奉仕団(青年部)

※詳しくは各担当部所までお問合せ下さい。

### 節分大祭団体バスのご案内

奉仕者優先で参拝者を含めバス1台を運行させて頂きます。

○令和7年2月2日(日) 午前9時大阪本苑出発(8時半礼拝)

※途中、梅田からの乗車も可能です。

3日(月)は、綾部を午前7時出発予定。

○参加費 1人 往復 4千円

○申込み 本苑事務所(先着50人)

### 高熊山献勞奉仕のご案内

来年の高熊山献勞奉仕を予定しております。老若男女問わず作業がありますので、家族お揃いでご参加ください。

〔日時〕2月11日(火・祝)午前9時

〔集合〕みろく会館・ピロティ前

〔申込締切〕1月21日(火)本苑まで

※作業できる服装とタオルで入浴の用意をご持参下さい。

### 春季慰霊大祭奉納冠・沓句募集

〔開催日〕3月9日(日)春季慰霊大祭典後

〔締切〕2月9日(本苑2月月次祭時)

冠句題「早速に「悩ましい」「春が来る」沓句題「成し遂げる」

### 大阪本苑常設講座のご案内

未信徒・家庭内未信徒のお誘い合わせ宜しくお願ひ致します。

〔開催予定日〕

12月21日・12月28日

1月18日・1月25日

(開催は申込制です)

〔申込〕申込用紙に記入又は、電話、FAX

〔申込先〕大阪本苑

### 毎月冠沓句の発表と募集

句題は毎月次祭時に発表。

次月の月次祭時に入賞者を発表します。賞品あり。用紙は自由です。(FAX可)

分所、支部・氏名をお書き下さい。

締め切りは月末です。沢山のご応募をお待ちしております。

〔11月の冠沓句〕(敬称略)

冠句 多様性・思うまま・あきらめず

沓句 省みる 集句 27句

天位 枚方分所 小笹 順子

多様性理解し合いて和合する

◆12月の冠沓句句題◆

冠句 迎春の・終わるまで

エイジレス(年齢不問)

沓句 目がさめる

◆今日の「AIZEN100」

今日も続く混沌の時代に「AIZEN

100」の実践が求められています。

〔教団方針・人類愛善会活動方針〕を活用し、できることから始めましょう。

今月は、「美から平和の門戸を開くための芸術文化活動」です。

研鑽□自然を観察し山野草を愛でよう。

世界平和を祈る「歌祭」への献詠歌

を投稿し参加しよう。

啓発□愛善歌を紹介しよう

●12月～1月(一部)行事予定

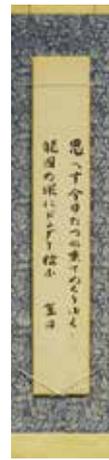
Table of events from Dec 8 to Jan 12, including dates, event names (e.g., 本苑月次祭, 新年祭), and times.



梅松窯茶碗 三つ山 三代教主さま



瑞月焼 王仁作茶碗 銘「玉垣」直日



【作】三代教主さま
【短冊】思へす今日たつね来てめぐりゆく
能因の塚にドンブリ拾う

本苑所蔵 お作品紹介

神饌物献納御礼

11月祭典(本苑乙姫様)には左記の方々より神饌物を献納頂きました。厚く御礼申し上げます。

●み手代お取次

- List of names and roles for the 'み手代お取次' section, including dates like 12月月次祭 and 1月月次祭.



ホームページ



YouTube

玉串の郵送・振込先のご案内

ゆうちょ銀行からの振込
【口座番号】00940-6- 31455
【口座名義】大本大阪本苑

ゆうちょ銀行以外からの振込
【銀行名】ゆうちょ銀行
【支店名】〇九九店
(ゼロキユウキュウテン)
【預金の種類】当座預金
【口座番号】31455

〒557-0012
大阪市西成区聖天下1丁目3-14
大本大阪本苑

マイ箸
マイボトル
マイバック
マイ祝詞・讃美歌

SDGs

貧困に終止符を打ち、地球を守り、環境を保護し、全ての人が平和と豊かさを享受することができるよう「誰一人取り残さない」



本苑日誌(11月)

Table of dates and events for November, including 3029, 2827, 24, 23, 22, 21, 19, 17, 16, 15, 14, 12, 10, 9, 8, 7, 6, 5, 3, 2.

帰幽報告(令和6年11月)

Table of obituaries for November, listing names like 津田 春男, 大谷 房子, 森原 八重子 and their dates of passing.